

★BC級戦犯裁判の全被告氏名と裁判内容を伝える唯一の資料！

刊行の辞——『戦犯裁判の実相』は、一九五二年スガモプリズン内のBC級戦犯によって刊行（ガリ版印刷）され、一九八一年に活字を組み直して、『復刻版・戦犯裁判の実相』とし刊行された（発行—横書房）。しかし、これには一部地域（中国・豪軍関係）が欠落しており、その欠を補うため弊社では、一九八八年『補完・戦犯裁判の実相』を刊行した。両者は、BC級戦犯関係の第一次資料であり、戦犯裁判の全容を知りうる基礎資料でありながら、永らく品切れであったが、要望多く、再び、前者を上巻、後者を下巻として刊行する。

不二出版

戦犯裁判の実相 全2巻

上巻

巢鴨法務委員会 編

B5判・上製・700頁

本体価格
20,000円

●主要内容

- 蘭領印度地区—ジャワ・ボルネオ・セレベス・アンボン・マカッサル・ボンテアナク・バリックパン・スマトラ他
- 米国関係—横浜・上海・比島マニラ・グアム・ケゼリン
- 仏領印度支那—サイゴン
- 英領地区—香港・シンガポール・ラングーン・ペナン他
- 家族の実情/他

下巻

茶園義男・重松一義 共著

B5判・上製・200頁

本体価格
10,000円

●主要内容

- (1) 中国戦犯裁判—北京・上海・台北・南京・漢口・瀋陽他
- (2) 豪軍戦犯裁判—ラブアン・香港・ラバウル・マヌス・モロタイ他
- (3) 比軍戦犯裁判—マニラ
- (4) 復刻版・戦犯裁判の実相—解題
- (5) 復刻版・戦犯裁判の実相—正誤表
- (6) 参考資料—太平洋戦争時における日本俘虜収容所の記録/内地陸軍軍法会議後継裁判所表/他

新装版刊行！

二十世紀の 史的決算書

重松一義

●中央学院大学教授

敗戦を伝えた、あのポツダム宣言受諾から半世紀を数え、戦争体験を物語る歴史の証人・遺物は、加速的に風化を早めている。ましてや戦争犯罪という歴史に例をみない個人責任の追及は、敗者として抗弁を許されぬまま、戦犯の汚名のまま、今まさに永遠の闇の中に葬り去られようとしている。

ことにBC級戦犯は、戦争の理念・法理にからむA級と異なり、戦争行為に付帯した占領地の一般人民の鎮撫、俘虜の管理に關しての非違を問うもので、区分としてB級は指揮官の立場、C級はその命により残虐行為を実行したという。ところで戦争という特殊な条件下、敵国軍人への反抗心・俘虜としての屈辱心は本能的に潜在しており、いざ勝者として立場を替へ自由の身となれば、昨日までの支配者への不満感情は、手のひらを返したごとく一挙に報復感情を満足させるものへと転化、BC級戦犯は現地の即決裁判で「報復への贅え」として無難作に製造せられたのである。それでも九死に一生を得て内地送還後は、服役の場であるスガモブリズンで戦犯の烙印にひたすら耐えて沈黙、サンフランシスコの平和条約での恩赦を一縷の望みとしてそれ以外にはないとされていた。しかし、その期待する恩赦は無かつたのである。

ここに、タブー視された裁判の矛盾と苦悩を自ら綴り、無実を主張、自力で釈放運動を進めようと、厳しい監視のもとに膨大な実相の書を書き遺したわけである。したがって刑死に臨み詠み記す『世紀の遺書』が戦犯者の最後の絶叫ならば、ソ連・中共関係を除く戦域の軍事裁判の赤裸々な真実を、詳細に網羅する『戦犯裁判の実相』は、戦犯者唯一最後の真実を伝える主張であり、獄中記である。両者は平等の文獻的価値をもって、平和を願う二十世紀の貴重な歴史的決算書となろうとしている。

『戦犯裁判の実相』 とその補完

茶園義男

●平成昭和研究所長

先に行いました戦犯者の恩赦及び内還に関する署名歎願は各方面の御理解と御支援を得て約三百五十万名の御署名を頂き去る一月十七日木村法務総裁を通じ総理に提出致しました。木村法務総裁よりは力強い御言葉を頂きました事は既に新聞紙上で御承知の事と存じます。

右は、いわゆる対日平和条約(調印は前年の九月八日)発効の昭和二十七年四月二十八日を、間近かに控えた同月七日愛媛県民生部世話課長が、留守家族ら関係者に、更なる支援をもとめた文書の前文である。おそらく各県とも同じであったらうと思われる。

この時点で、スガモ・ブリズン服役者九二七名、外地残留服役者(マヌス島及びモンテンルパ)三〇四名——不当な裁判に苦しみ、日本の独立と共に釈放と内地送還(右に言う「内還」)を期待した獄内外の人びとに対する答えは、平和条約第一一条の厳格な行使であった。釈放も内還も夢と消えた中で、すでに設立を見ていた巢鴨法務委員会(服役者の自由組織)は、在所者各人の資料と証言をもとに『戦犯裁判の実相』を編んだ。

委員長は、名行刑官として知られる東邦彦氏、各国各所における裁判の報告責任者四一名、編集委員八名——五月一二日付でガリ版刷り八七二頁(目次を含む)の大冊となった。戦犯関係第一次資料としては、『世紀の遺書』(昭28)、『すかも新聞』(昭23-27)と並んで、極めて重要なものである。

しかしながら、惜しくも、目次中第三編「中国の戦犯裁判」が、別冊として企画されたが、遂に果たされなかった。この中国関係被告八八三名、それに併せて豪軍法廷九九九名、比軍マニラ法廷一六九名——今般その概要を筆者の手で補い、復刻版の解説を巢鴨ブリズン史研究家の重松一義氏が担当、『戦犯裁判の実相』全二巻として併せて刊行されるのである。識者のご批判を乞う次第である。

次世代への 教訓として

福岡千代吉

●『戦犯裁判の実相』刊行会

本書『戦犯裁判の実相』上巻の原本は、昭和二十七年五月、スガモブリズン内のBC級戦犯の手によって作られたものです。昭和二十六年九月、対日平和条約がサンフランシスコで調印された後、ブリズン内の戦犯釈放運動を促進するため、「巢鴨法務委員会」(元大阪刑務所長東邦彦氏が委員長)が組織され、在所者の手持ちの資料と記憶によって、本書は作られました。用紙も乏しい上、ガリ版印刷、製本も一冊一冊手作業によって完成した原本は、中共・シベリヤとフィリピン・オーストラリアによる裁判をのぞく、ほぼ全体の八割の戦犯の罪状と刑罰等を記録しています。

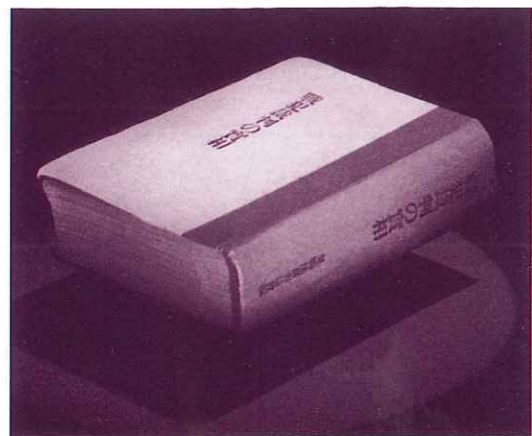
本書「はしがき」には、「……」のような政策裁判を日本裁判と同様に神聖視して所謂戦犯者と目して「人類の敵」と呼ぶが如きは思はざるも甚だしいと謂はねばならぬ。われわれは決して自分を英雄視するものでも何でもない。われわれの過失に対しては充分反省もし懺悔もしている。しかし少なくとも自分達を「国際政策の犠牲者」だとわれわれが考へることは果してわれわれの行き過ぎた思い上がった考え方だろうか。という当時の戦犯達の心情は、特にBC級戦犯の最大公約数的なものと思われまます。

しかし、原本の刊行から四十数年が経ち、巢鴨法務委員会九名のうち私以外の八名がすでに他界した今日、本書が次世代への何らかの教訓として役立つことを期待するのみです。

『戦犯裁判の実相』 内容見本 (上巻より)

●縮小しています

番号	事件	概要	法廷	被告氏名	元階級	刑	判決日
一	軍司令部	爪哇作戦当時、俘虜ヲ殺害セリトノ架空ノ事実ニ基キ、軍司令官ヲ処断セントセルモノ	「パタヒヤ」	今村均 岡崎清三郎	陸大將 陸中將	無罪 無罪	一九四九年 二月廿四日
二	丸山師団長事件	収容所ヨリ逃亡セントセル俘虜ヲ殺害スベキ命令ヲ発シタル被疑	同右	丸山正夫	陸中將	無罪	同右
三	爪哇各地刑務所勤務日本人刑務官ニ対スル、行政的監督責任ヲ処罰セルモノ	爪哇各地刑務所勤務日本人刑務官ニ対スル、行政的監督責任ヲ処罰セルモノ	同右	山本茂郎 下川久市 東邦彦	陸中將 陸司政官 陸司政官	無罪 五年 十五年	同右
四	憲兵隊本部	爪哇全島憲兵各分隊ニ対スル監督責任(組織的「テロ」)	同右	村浜光雄 西田象三 高山茂忠 尾西久太郎	憲中佐 陸少將 憲少佐 憲中尉	死刑 十二年 同 同	(四九、一一) 四九、九、一一
五	「プロボリンゴ」 憲兵分遣隊	組織的「テロ」、市民ノ拷問及監督責任	同右	野口武 佐藤格三 豊田弘 益子勇三郎	憲中尉 憲軍曹 同 憲伍長	二十年 十五年 死刑 十年	四七、二、一八 四八、四、五
六	「チボレン」 憲兵分隊	組織的「テロ」、市民ノ拷問及其監督責任	同右	松岡剛三 若松修作	憲大尉 憲曹長	十五年 無罪	四九、一、一七



『戦犯裁判の実相』原本 (1952年刊、ガリ版印刷)

戦犯裁判の実相

全2巻

上巻

巢鴨法務委員会編

B5判・上製・700頁

本体価格20,000円

下巻

茶園義男・重松一義共著

B5判・上製・200頁

本体価格10,000円

弊社が既に販売しておりました『復刻版・戦犯裁判の実相』が上巻に、『補完・戦犯裁判の実相』が下巻になります。なお、今回の新装版刊行に際し、富士信夫氏(元海軍少佐・A級裁判法廷担当)のご協力により、両書の誤記・誤植を各種資料に基づいて全面的に改め、刊行致します。

BC級戦犯裁判関係資料のご案内

BC級戦犯関係資料集成 全15集

茶園義男 編 解説 B5判・上製・函入/揃定価100,000円(分売可)

①日本BC級戦犯資料

244頁・定価5,800円/83年8月刊

⑨BC級戦犯英軍裁判資料(上)

284頁・定価6,800円/88年8月刊

②BC級戦犯軍事法廷資料—広東編

196頁・定価4,800円/84年8月刊

⑩BC級戦犯英軍裁判資料(下)

270頁・定価5,800円/89年4月刊

③BC級戦犯横浜裁判資料

260頁・定価6,800円/85年8月刊

⑪BC級戦犯米軍上海等裁判資料

254頁・定価6,800円/89年11月刊

④巢鴨プリズン・シベリア日本新聞

246頁・定価4,800円/86年3月刊

⑫BC級戦犯豪軍ラバウル裁判資料

274頁・定価6,800円/90年5月刊

⑤BC級戦犯米軍マニラ裁判資料

264頁・定価5,800円/86年8月刊

⑬BC級戦犯豪軍マヌス等裁判資料

280頁・定価6,800円/91年2月刊

⑥大日本帝国

内地

俘虜収容所

⑭BC級戦犯中国・仏国裁判資料

306頁・定価9,800円/92年3月刊

⑦大東亜戦下

外地

俘虜収容所

⑮BC級戦犯和蘭裁判資料・全巻通覧

306頁・定価9,800円/92年3月刊

⑧BC級戦犯フィリピン裁判資料

264頁・定価5,800円/87年12月刊

表示価格は、全て税別

不二出版

〒113 0023 東京都文京区向丘一丁目二二
TEL 03-3812-1443
FAX 03-3812-1464
振替 001601-194084